

取組項目	計画内容	これまでの取組状況																		
44 保守点検業務等の一括契約の推進 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>△</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td>△</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	△	○	○	○	○	実績	△	○				保守点検業務等の複数課に共通する委託業務の一括契約の拡大による経費の削減を検討します。	複数課に共通する同種業務契約の一括処理を進め、19年度予算で警備業務、電気工作物保安管理業務など前年度より減額としました。
年度	17	18	19	20	21															
計画	△	○	○	○	○															
実績	△	○																		
45 公共施設の指定管理者制度の推進 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>△</td><td>○</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr> <tr><td>実績</td><td>□</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	△	○	→	→	→	実績	□	○				各課所管の公共施設への指定管理者制度の導入を進めます。 なお、既存施設で導入すべきもの(40施設)については、遅くとも平成18年9月までに指定管理者制度に移行します。	18年4月までに40施設が指定管理者制度に移行しました。
年度	17	18	19	20	21															
計画	△	○	→	→	→															
実績	□	○																		
46 民間委託推進ガイドラインの策定 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>△</td><td>○</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr> <tr><td>実績</td><td>△</td><td>△</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	△	○	→	→	→	実績	△	△				町がやるべきことと民間に委ねるべきことを明確に区分するための指針となる「民間委託推進ガイドライン」を策定し、民間委託を推進します。	民間委託ガイドラインの原案を作成中です。
年度	17	18	19	20	21															
計画	△	○	→	→	→															
実績	△	△																		
47 役場内事務事業の委託の推進 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td></td><td>△</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td>▲</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画		△	○	○	○	実績		▲				民間委託推進ガイドラインに基づき、総務事務や定型的業務を含めた事務事業全般にわたり、民間委託を推進します。また、受け皿となるボランティア、NPO、第3セクターの取組を支援します。	民間委託推進ガイドラインの策定後に推進します。
年度	17	18	19	20	21															
計画		△	○	○	○															
実績		▲																		
48 公共事業費の抑制 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>○</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr> <tr><td>実績</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	○	→	→	→	→	実績	○	○	○			事業の必要性、緊急性、波及効果などのほか公債費などの後年度負担への影響も勘案した中で毎年度町総合計画実施計画のローリングによる検討を行い、事業の重点化を図ります。	事業の重点化を図り、普通建設事業費の抑制(予算ベース)を図りました。 H16:1,072百万円 H17:469百万円(H16対比△56.3%) H18:657百万円(H16対比△38.7%) H19:411百万円(H16対比△61.7%)
年度	17	18	19	20	21															
計画	○	→	→	→	→															
実績	○	○	○																	
49 公共工事のコスト削減 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>○</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr> <tr><td>実績</td><td>○</td><td>→</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	○	→	→	→	→	実績	○	→				地域の実情にあった整備手法や整備水準(ローカルスタンダード)を標準化し、低コストで効率性のよい整備に努めます。	工事設計において、低コストとなるような工法、資材を使用して工事費の削減及び効率性の良い整備に努めました。
年度	17	18	19	20	21															
計画	○	→	→	→	→															
実績	○	→																		
50 小規模な維持修繕工事等の施工 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>△</td><td>○</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr> <tr><td>実績</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	△	○	→	→	→	実績	○	○				自治会等による小規模な道路維持修繕等の施工について、町が資材を提供するなど地域の実情に応じた整備手法を検討、実施します。	18年度において自治会等に対し、道路水路整備資材提供(3地区)及び施設修繕のための資材提供(2地区)を実施しました。
年度	17	18	19	20	21															
計画	△	○	→	→	→															
実績	○	○																		
51 入札制度の見直し <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>△</td><td>△</td><td>○</td><td>→</td><td>→</td></tr> <tr><td>実績</td><td>△</td><td>△</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	△	△	○	→	→	実績	△	△				事務の効率化、迅速化のため、現在、県と市町村が共同開発を進めている電子入札システムの導入を検討します。	電子入札システムは、初期導入費用及び毎年度の負担金が想定より多額となる見込みであること、参加予定が数市町村であること等から、参加について引き続き慎重に検討します。
年度	17	18	19	20	21															
計画	△	△	○	→	→															
実績	△	△																		
52 学校の適正配置 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td>△</td><td>△</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	△	△	△	○	○	実績	△	△				児童生徒数の減少を勘案し、適正な教育環境の整備を図るため、地域の意向を最大限尊重しながら次の学校のあり方を検討し、統合に取り組めます。 ・馬淵小学校 ・江刈小学校 ・吉ヶ沢小学校 ・小屋瀬中学校 ・江刈中学校	20年度の五日市小・馬淵小学校統合に向け、PTA、自治会関係者等地区住民への説明会等を開催し、19年2月に学校統合推進協議会を設立しました。
年度	17	18	19	20	21															
計画	△	△	△	○	○															
実績	△	△																		

取組項目	計画内容	これまでの取組状況																		
53 保育所の適正配置 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td></td><td>△</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td>△</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画		△	○	○	○	実績		△				出生数の低下による対象者の減少と学校統合の動向を勘案し、次の保育所の適正配置及び児童館への転換を進めます。 ・江刈保育園 ・五日市保育園 ・小屋瀬保育園	18年11月に五日市、江刈及び小屋瀬保育園について、対象者の減少などから保護者に対し町の現状等について説明しました。利用者数の減少が大きい冬部児童館の今後の在り方についても保護者や自治会関係者等と懇談会を数回開催しました。今後も懇談会を踏まえながら20年度統合に向けて検討を進めます。
年度	17	18	19	20	21															
計画		△	○	○	○															
実績		△																		
54 財産区の廃止 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画		○				実績		○				葛巻財産区を廃止し、町有林と一体的な管理を行い、特別会計の廃止など事務事業の効率化を図ります。	19年1月末をもって葛巻財産区を廃止し、町有林に編入しました。併せて財産区特別会計を廃止し、19年度決算について19年3月議会で承認されました。
年度	17	18	19	20	21															
計画		○																		
実績		○																		
55 公共施設等の廃止・民間譲渡の検討 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>△</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td>△</td><td>□</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	△	○	○	○	○	実績	△	□				施設の設定目的、達成度などを総合的に勘案し、廃止又は第3セクター等への民間譲渡を進めます。 ・森林公園 ・山ぶどう展示圃場 ・町民プール ・山地酪農研修センター	18年度から山ぶどう展示圃場について、管理状況を勘案し、規模縮小するとともに、第3セクターが主体的に管理しています。引き続き、他の施設についても検討を進めていきます。
年度	17	18	19	20	21															
計画	△	○	○	○	○															
実績	△	□																		

(5) 電子自治体の推進

56 住民基本台帳カード等の利活用の推進 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td></td><td>△</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td>▲</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画		△	○	○	○	実績		▲				行政手続きのオンライン化の推進、公的個人認証サービス、住民基本台帳カード等の利活用に積極的に取り組み、住民サービスの向上を図ります。	先進事例等の情報収集を行ったところ、県内での導入事例が少ないことから、実施すべき内容の具体化については、引き続き継続して検討を進めます。
年度	17	18	19	20	21															
計画		△	○	○	○															
実績		▲																		
57 庁内ネットワークの活用 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	○	○	○	○	○	実績	○	○				総合行政ネットワークや庁内LANの活用による情報の共有化と事務の効率化・省力化を推進します。	庁内ネットワーク機能を積極的に活用し、事務効率化や各課の情報共有化に努めました。また、職員アンケートを実施し、利用上の課題解決を図りました。
年度	17	18	19	20	21															
計画	○	○	○	○	○															
実績	○	○																		
58 電算処理業務契約の一括管理について <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>○</td><td>○</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr> <tr><td>実績</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	○	○	→	→	→	実績	○	○				複数業務の委託契約をする場合は、一括して契約することで、コストの低減を図ります。	各課が個別に契約していた電算処理業務について、一括して見積から契約まで総務課において事務を進めた。19年度は21業務について契約の一括管理の予定です。
年度	17	18	19	20	21															
計画	○	○	→	→	→															
実績	○	○																		
59 電子決裁の導入 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td></td><td>△</td><td>△</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td>△</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画		△	△	○	○	実績		△				財務、文書などの決裁業務を電子化することにより、ペーパーレス化と事務の効率化・迅速化を推進します。	電子決裁に関する導入事例の情報収集を行った。
年度	17	18	19	20	21															
計画		△	△	○	○															
実績		△																		
60 各種業務の電子化の推進 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td></td><td>△</td><td>△</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td>△</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画		△	△	○	○	実績		△				各種申請書、入札、例規、地図情報などの電子化を図り、インターネットを活用した情報提供を進め、住民サービスの向上を図ります	19年10月から一部事務について市町村共同利用による電子申請システムを稼働するため、準備を進めています。
年度	17	18	19	20	21															
計画		△	△	○	○															
実績		△																		

(6) 公営企業の経営健全化

61 第5次病院事業経営健全化計画の達成推進 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>計画</td><td>○</td><td>→</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>実績</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	17	18	19	20	21	計画	○	→				実績	○	○				不良債務の解消など第5次病院事業経営健全化計画(H14~H18)の目標の完全達成に取り組めます。	第5次経営健全化計画の最大目標である不良債務の解消を18年度末で達成する見通しとなっています。
年度	17	18	19	20	21															
計画	○	→																		
実績	○	○																		